

## 常任委員会での協議内容（平成27年12月分）

No	議会報告会での市民からの主な意見等	議会報告会での担当班の回答	常任委員会での協議内容等
1	公民館に市民サービスセンターが入ることで、公民館が手狭になり文化祭等の大きな行事の開催を懸念している。	執行部からは地域と協議していると説明を受けている。このような話については執行部に伝えたい。	山ろく地区町会区長会協議会や公民館関係者と意見交換を重ねる中で、市民サービスセンターの体制を整えてきた。公民館と同じ建物になれば十分に連携が取れるので、協力して進めていきたい。また公民館自体が間借り状態のところもあるなど、各館の状況が異なることから、実情を考慮しながら関係各位と協議、検討していきたい。
2	白山ろく地域は高齢者のみ世帯が多いので、デジタル防災行政無線は、サービスの低下がないように整備してほしい。	デジタル防災行政無線の屋外スピーカーは、400m以内の範囲で音声流れることになっており、各戸のスピーカーからも流れる予定である。なお、戸別受信機は停電時に放送できないが、デジタル防災行政無線にはバッテリーがついているので、停電時に対応している。	平成27年度は無線中継局3カ所の建設と屋外スピーカー、戸別受信機の実施設計を行い、平成28年度に設置を予定している。
3	千代野地区の避難訓練では防災行政無線がほとんど聞こえなかった。増設を含めて検討してほしい。	住宅の気密性、防音性が向上しており、室外の音が聞こえにくくなっているため、執行部に伝えたい。	本年度、千代野地区にスピーカーを1基増設する予定をしている。他地域からも同様の意見が多数寄せられており、防災行政無線と合わせて、松任・鶴来地域における効果的な伝達方法を検討していきたい。
4	公園での犬のふんの始末が悪い人がいる。ポイ捨て条例の制定が必要では。	啓発活動も必要だが、ポイ捨て条例について研究したい。	公園では飼い主がマナーを守った上でペットの散歩を認めているので、リードなしでの走り回りやふんの放置については、飼い主へマナー向上の啓発をしている。罰則を設けるポイ捨て条例の制定ではなく、市の環境基本条例の下で啓発を中心に働きかけていきたい。
5	道の駅（仮称）白山に、運転ができない高齢者等も行けるように交通手段を考えてほしい。	めぐーの運行経路は毎年見直しているため、道の駅をルートに加えることも提案していきたい。	道の駅は平成30年春の開業を予定している。めぐー等の公共交通の乗り入れについては、道の駅の整備の中で検討していきたい。

No	議会報告会での市民からの主な意見等	議会報告会での担当班の回答	常任委員会での協議内容等
6	マイナンバー制度について、市民が本当に理解しているのか疑問である。敬老会に市職員が出向くなどを行い、周知徹底をしてほしい。	マイナンバーの使用方法や詐欺などの対応について、敬老会などのさまざまな機会を通して説明するよう執行部に働きかけたい。	これまで市広報やホームページでの説明のほか、まちかど市民講座を開催し、市民に御理解いただけるよう周知しており、今後も制度の周知に努めていきたい。
7	白嶺小学校は複式学級にしないという条件で建設に了解したが、現在は児童数も少なく複式学級になっている。通学範囲を見直し、白嶺小学校を守っていくことを検討してほしい。	白山ろく地域における小・中学校の通学区域については、大きな課題になっている。平野部においても少子化、市街化でアンバランスな地域も出てきており、過去に想定した児童数と現状では乖離している。地元の意見を十分に聞きながら、実態を参考に議会でも議論したい。	現在、2、3年生と4、5年生の2つの複式学級があり、複式学級解消のため、県と市で1名ずつ講師を採用している。また、存続については、教育委員会では当面存続できるという結論に至ったので、通学範囲の見直しは、現時点では考えていない。また、校区の見直しについては、保護者を初め地元の意向も参考に考えていきたい。
8	白山ろく地域では100万円を超えるような除雪機械でないと克雪に対応できない。個人で購入する際の市の補助率1/4の拡充を。	補助制度の見直しについては執行部に伝える。地域からも要望を出してほしい。	町内会等に対する補助(補助率2/3、限度額100万円)もあり、150万円までの機械に対応できるので、町内会で対応していただくこともできる。今後、利用者の声などを聞きながら制度の改正を検討していきたい。
9	有害鳥獣対策について、周辺自治体の制度も参考に検討してほしい。	市では捕獲柵設置などの対応をしているが、サル等も知恵があり対応しきれない状況。補助については、周辺自治体と最低限同じ水準にするように伝えたい。	猟友会への委託料についてはそれぞれに違いがあるが、対象鳥獣や活動内容は小松市、能美市と同じである。柵の設置では、白山市は個人を対象に補助しており、小松市、能美市は個人に対する補助はしていない。
11	千代野中央公園でこれまで2回の倒木があった。付近には通学路もあることから、大きな事故につながりかねなかった。しっかりと調査してほしい。	常任委員会で意見を伝え、結果は議会だよりで報告したい。	当公園は開設後33年が経過し樹木が相当成長しているので、倒木の危険性については早急に調査し、計画的に枝切り・伐採をして事故防止に努めたい。
12	千代野東六丁目の三角公園の横にある道路の転落保護柵が赤さびて大変みすばらしい。中学生が使う通学路でもあるので、一度現地を見て対応をお願いしたい。	現地を確認して対応したい。	この柵については海岸部に近いことから、かなり腐食が進行しているので、修繕を行った。構造物の修繕作業等は計画的に行っている。